

# 子規・漱石生誕150年記念 第15回「坊っちゃん文学賞」 作品募集開始

ショートショート部門新設

応募締め切り:平成29年6月30日

「坊っちゃん文学賞」ホームページURL  
<http://bocchan.matsuyama.ehime.jp/>

## ～ 目次 ～

- P. 1 事業概要  
第15回の募集開始にあたって
- P. 2～3 <小説部門>  
募集要項  
審査員 プロフィール
- P. 4～5 <ショートショート部門>  
募集要項  
審査員 プロフィール
- P. 6～7 第14回 作品応募状況
- P. 8～12 過去の応募数と受賞作品

平成28年7月26日

松 山 市

松山市(市長:野志克仁)は、2016年7月26日(火)から  
2017年6月30日(金)まで第15回「坊っちゃん文学賞」の作品を募集します。

## 小説部門

**募集作品** 原稿用紙 80 枚以上 100 枚以下の斬新な作風の青春文学小説  
**審査員** 椎名誠、早坂暁、中沢新一、高橋源一郎(※順不同・敬称略)  
**賞** 大賞／賞金 200 万円(1 名) 佳作／賞金 50 万円(2 名)

## ショートショート部門【新設】

**募集作品** 原稿用紙 15 枚以下の「青春」をテーマにしたショートショート  
**審査員** 田丸雅智、ウェス・じゃん＝まーく、神野紗希、水鏡なお(※順不同・敬称略)  
**賞** 大賞／賞金 20 万円(1 名)  
佳作／賞金 5 万円(1 名) 子規・漱石特別賞／賞金 5 万円(1 名)

＜第 15 回「坊っちゃん文学賞」の募集開始にあたって＞

「坊っちゃん文学賞」は、1989 年(平成元年)の松山市制施行 100 周年を機に記念事業として創設したものです。おかげさまで、今回で第 15 回目となる募集発表を迎え、新人作家の登竜門として全国的に認知され定着してきたのも、全国の作家志望の皆さんの情熱と関係者の皆様のお力添えによるものと、深く感謝申し上げます。

松山市は近代俳句を世に広めた正岡子規をはじめ多くの文人を輩出するとともに、小説「坊っちゃん」や「坂の上の雲」の舞台としても知られる、文学的土壌豊かなまちです。高度情報化やグローバル化の進展の一方で活字離れが危惧されている中、先人たちが培ってきた文学のまち松山として、「ことば」文化を継承し、松山ならではの魅力を全国に向けて発信しています。

また、今回、坊っちゃん文学賞は第 15 回の節目であるとともに、審査発表を行う平成 29 年には、正岡子規・夏目漱石生誕 150 年を迎えることから、これを記念し、新たにショートショート部門を設けます。一人でも多くの皆様に、創作活動に取り組む機会にさせていただくことで、更なる坊っちゃん文学賞の発展につながることを期待しています。

これからも本市の「ことば」文化を支える 1 つの柱として、より質の高い、独創性に富んだ作品で埋め尽くされるような「文学賞」へと成長させていきたいと考えていますので、どうか引き続き、皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

松山市長 野志 克仁

## ■募集要項① 第15回坊っちゃん文学賞 【小説部門】

### 募集作品

斬新な作風の青春文学小説。日本語で書かれ、未発表で筆者自身のオリジナルな作品に限ります。

### 応募方法

- ・400字詰原稿用紙換算で80枚以上100枚以下の作品。パソコン・ワープロ使用の原稿は、A4判用紙に、1枚につき30字×40行・縦書きで印字し、手書き原稿は、400字詰原稿用紙で応募ください。
- ・表紙に題名、氏名、住所、電話番号、年齢、職業、400字詰原稿用紙換算枚数を明記のうえ、別紙に作品のあらすじ(30字×20～30行程度／400字詰原稿用紙2枚程度)を付記してください。
- ・筆名使用の場合は本名も書き添えてください。
- ・原稿はクリップ等でまとめてください。

### 応募資格

年齢、性別、職業、国籍は問いません。

### 応募先

〒790-8571 松山市二番町4-7-2 TEL:089-948-6634

松山市 文化・ことば課 坊っちゃん文学賞実行委員会 事務局 宛

### 締切

平成29年6月30日(金)(当日消印有効)

### 審査員

椎名誠、早坂暁、中沢新一、高橋源一郎(※順不同・敬称略)

### 賞

大賞／賞金200万円(1名) 佳作／賞金50万円(2名)

※賞金については平成29年度松山市予算の議決によって確定します。

### 発表

平成29年11月(受賞者に直接通知いたします)

### 掲載

大賞受賞作品は株式会社マガジンハウス刊「Hanako」誌上に掲載。

### 主催

松山市 坊っちゃん文学賞実行委員会

### 後援

一般社団法人 日本ペンクラブ、公益社団法人 全国高等学校文化連盟、愛媛大学、松山大学

### その他

- ・大賞および佳作受賞作品の著作権は松山市に帰属し、応募作品は返却いたしません。
- ・選考に関するお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

## ■審査員 プロフィール(順不同・敬称略)

### 椎名 誠

1944年(昭和19年)6月14日生。東京都出身。東京写真大学中退。作家。1979年「さらば国分寺書店のオババ」がベストセラーとなる。1989年「犬の系譜」で第10回吉川英治文学新人賞、1990年「アド・バード」で第12回日本SF大賞。「岳物語」(1989年)、「中国の鳥人」(1993年)、「黄金時代」(2000年)など著書多数。近著に『おれたちを笑え！わしらは怪しい雑魚釣り隊』(小学館)、『雨の匂いのする夜に』(朝日新聞出版)。最新刊は、『おなかがすいたハラベコだ。』(新日本出版社)、『あやしい探検隊 台湾ニワトリ島乱入』(KADOKAWA)、『すばらしい黄金の暗闇世界』(日経ナショナルジオグラフィック社)など。



### 早坂 暁

1929年(昭和4年)8月11日生。愛媛県松山市出身。旧制松山中学校、海軍兵学校、旧制松山高校を経て、日本大学芸術学部演劇科卒。小説家、脚本家、演出家。芸術選奨文部大臣賞、放送文化賞、新田次郎文学賞、講談社エッセイ賞、モンテカルロ祭脚本賞、芸術祭賞、等受賞。1994年紫綬褒章、2000年旭日小綬章を受賞。代表作は、テレビ：「夢千代日記」「天下御免」「花へんろ」「事件シリーズ」映画：「天国の駅」「空海」「夏少女」「きけ、わだつみの声」小説・エッセイ：「ダウントウンヒーローズ」「日本ルイ16世伝」「『戦艦大和』日記」「華日記」「公園通りの猫たち」舞台：「好色一代男」「空想家族」「女相撲」「OPPEKEPE」など(いずれも作・演出) など多数。



### 中 沢 新 一

1950年(昭和25年)5月28日生。山梨県出身。東京大学大学院人文科学研究科博士課程満期退学。思想家・人類学者。現在、明治大学野生の科学研究所所長。著書に「チベットのモーツァルト」、「森のパロック」(読売文学賞)、「フィロソフィア・ヤポニカ」(伊藤整文学賞)、「アースダイバー」(桑原武夫学芸賞)「カイエ・ソバージュ」シリーズ(第五巻「対称性人類学」で(小林秀雄賞))、「野生の科学」、「大阪アースダイバー」ほか多数。近著に「熊楠の星の時間」がある。これまでの研究業績が評価され、2016年5月に第26回南方熊楠賞(人文の部)を受賞した。



### 高 橋 源 一 郎

1951年(昭和26年)1月1日生。広島県出身。横浜国立大学中退。小説家。明治学院大学国際学部教授。1981年「さようなら、ギャングたち」で群像新人長編小説優秀賞、1988年「優雅で感傷的な日本野球」で第1回三島由紀夫賞、2002年「日本文学盛衰史」で伊藤整文学賞を受賞。2012年「さよならクリストファー・ロビン」で谷崎潤一郎賞を受賞。ポップ文学の旗手であり、現代アメリカ文学にも詳しい。競馬にも関心がありコラムの執筆等を行っている。その他「ジョン・レノン対火星」文学がこんなにわかっていいかしら」「官能小説家」「一億三千万人のための小説教室」「ニッポンの小説 百年の孤独」訳著「ブライト・ライツ、ビッグ・シティ」。最新刊は「銀河鉄道の彼方に」。



## ■募集要項② 第15回坊っちゃん文学賞 【ショートショート部門】

### 募集作品

「青春」をテーマにしたショートショート。ショートショートとは、アイデアと、それを活かした結末のある小説です。日本語で書かれ、未発表で筆者自身のオリジナルな作品に限ります。

### 応募方法

- ・400字詰原稿用紙換算で15枚以下の作品。パソコン・ワープロ使用の原稿は、A4判用紙に、1枚につき30字×40行・縦書きで印字し、手書き原稿は、400字詰原稿用紙で応募ください。
- ・表紙に題名、氏名、住所、電話番号、年齢、職業、400字詰原稿用紙換算枚数を明記してください。
- ・筆名使用の場合は本名も書き添えてください。
- ・原稿はクリップ等でまとめてください。

### 応募資格

年齢、性別、職業、国籍は問いません。

### 応募先

〒790-8571 松山市二番町4-7-2 TEL:089-948-6634

松山市 文化・ことば課 坊っちゃん文学賞実行委員会 事務局 ショートショート部門受付係 宛

### 締切

平成29年6月30日(金)(当日消印有効)

### 審査員

田丸雅智(作家・松山市出身、審査委員長)、ウェス・じゃん＝まーく(翻訳家)、  
神野紗希(俳人)、水鏡なお(漫画家) ※順不同・敬称略

### 賞

大賞／賞金20万円(1名) 佳作／賞金5万円(1名) 子規・漱石特別賞／賞金5万円(1名)

※賞金については平成29年度松山市予算の議決によって確定します。

### 発表

平成29年11月(受賞者に直接通知いたします)

### 掲載

大賞受賞作品は株式会社マガジンハウス刊「Hanako」誌上に掲載。

### 主催

松山市 坊っちゃん文学賞実行委員会

### 後援

一般社団法人 日本ペンクラブ、公益社団法人 全国高等学校文化連盟、愛媛大学、松山大学

### その他

- ・大賞および佳作、子規・漱石特別賞受賞作品の著作権は松山市に帰属し、応募作品は返却いたしません。
- ・選考に関するお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

## ■審査員 プロフィール(順不同・敬称略)

### 田丸 雅智

1987年、愛媛県生まれ。東京大学工学部、同大学院工学系研究科卒。2011年、『物語のルミナリエ』(光文社文庫)に「桜」が掲載され作家デビュー。12年、樹立社ショートショートコンテストで「海酒」が最優秀賞受賞。「海酒」は、ピース・又吉直樹氏主演により短編映画化された。15年、ショートショート大賞の立ち上げに尽力し、審査員長を務めるなど、新世代ショートショートの旗手として精力的に活動している。主な著書に『夢巻』『海色の囂』など。



### ウェス・じゃん＝まーく

1952年(昭和27年)10月22日生。フランス出身、愛媛県松山市三津浜在住。翻訳家。  
18歳から独学で日本語を学習。ソルボンヌ第3大学卒業(日本語翻訳通訳専攻)。来日30余年。東京で翻訳会社、オムニテックジャパンを設立し、松山に支店を設け翻訳事業に従事。  
訳出合計約5万ページと30年間の産業分野翻訳の経験を経て、文化庁のプロジェクトの一環として小池真理子著『無伴奏』、五木寛之著『風の王国』も仏訳。



### 神野 紗希

1983年(昭和58年)6月4日生。愛媛県松山市出身。俳人。  
高校時代、俳句甲子園をきっかけに俳句を始める。2004年、第一回芝不器男俳句新人賞坪内稔典奨励賞受賞。2006年から6年間、NHK-BS「俳句王国」司会。2013年度NHK-Eテレ初心者向け俳句番組「俳句さく咲く！」選者。明治大学・玉川大学講師。



### 水鏡 なお

1983年(昭和58年)10月29日生。愛媛県西条市生まれ、松山市在住。漫画家。  
18歳にして「りぼん」でキャリアをスタート。30歳を前に環境を変えようと松山へ。松山に移り住むと共にスタートした4コマ漫画「よっくんといっしょ」は、小学館「Cheese! 増刊号」におけるギャグ・ショート部門で1位を獲るなど一躍人気漫画に。連載開始2年目の2015年には、念願のコミックスも発売。著書『よっくんといっしょ』(小学館出版)。



## ■ 『第14回坊っちゃん文学賞』作品応募状況

☆募集期間 平成26年7月25日～平成27年6月30日

☆応募総数 911点 (第13回 1,060点)

☆内 訳

### <年齢別>

10代	10	(25)
20代	156	(186)
30代	191	(250)
40代	194	(223)
50代	151	(160)
60代以上	199	(201)
無記入 共作	10	(15)
合計	911	(1,060)

\* ( )内は、第13回

※参考 最年少応募者 茨城県/兵庫県在住 15歳  
最年長応募者 熊本県在住 91歳

### <職業別>

無職	182	公務員	49
会社員	199	家事手伝い	2
学生	50	団体職員	7
自営業	57	その他	188
主婦・主夫	83	無記入	11
アルバイト	83		
		合計	911

<地域別>

北海道	18	(29)	近畿	172	(194)	海外	13	(10)
東北	47	(49)	三重	6	(4)	アメリカ	3	(3)
青森	5	(5)	滋賀	8	(8)	カナダ	0	(1)
岩手	9	(10)	京都	32	(29)	フランス	1	(2)
宮城	16	(13)	大阪	67	(80)	中国	1	(2)
秋田	2	(5)	兵庫	44	(55)	マレーシア	0	(1)
山形	3	(5)	奈良	9	(11)	シンガポール	1	(1)
福島	12	(11)	和歌山	6	(7)	オーストラリア	1	(0)
関東	396	(428)	中国	35	(52)	ニュージーランド	1	(0)
茨城	16	(17)	鳥取	3	(7)	オランダ	1	(0)
栃木	8	(7)	島根	2	(6)	タイ	2	(0)
群馬	10	(9)	岡山	11	(14)	ドイツ	1	(0)
埼玉	41	(64)	広島	17	(22)	スイス	1	(0)
千葉	47	(40)	山口	2	(3)	不明	1	(0)
東京	212	(220)	四国	76	(104)			
神奈川	62	(71)	徳島	5	(20)			
中部	93	(114)	香川	15	(6)			
新潟	9	(9)	愛媛	44	(68)			
富山	3	(3)	(うち松山市)	18	(40)			
石川	6	(7)	高知	12	(10)			
福井	2	(2)	九州	60	(80)			
山梨	3	(2)	福岡	19	(32)			
長野	7	(22)	佐賀	4	(3)			
岐阜	9	(6)	長崎	4	(2)			
静岡	13	(17)	熊本	9	(7)			
愛知	41	(46)	大分	4	(6)			
			宮崎	3	(7)			
			鹿児島	8	(10)			
			沖縄	9	(13)			
						合計	911	(1,060)

\* ( )内は、第13回



<参考資料>

『坊っちゃん文学賞』過去の応募数と受賞作品

(職業等は受賞当時)

●第1回

応募内訳 応募総数1,386点(男:826 女:556 共著:4)  
募集期間 昭和63年7月～平成元年6月30日

☆大賞『今日もクジラは元気だよ』(改題:キャッチ)

つきもと ゆたか  
月本 裕 東京都在住 エディター 1960年生

☆佳作『テクノデリックブルー』

とば こうじ  
鳥羽 耕史 北海道在住 北海道大3年 1969年生

☆佳作『シェイク』

はら なおひこ  
原 尚彦(本名:原 修二) 東京都在住 コピーライター 1953年生

●第2回

応募内訳 応募総数740点(男:459 女:281)  
募集期間 平成2年8月～平成3年6月30日

☆大賞『魚のように』

なかわき はつえ  
中脇 初枝 高知県在住 中村高3年 1974年生

☆佳作『ある登校拒否児の午後』

たけもり しげひろ  
竹森 茂裕 青森県在住 自営業 1958年生

☆佳作『鳥人の儀礼』

しじゅうから あきら  
四十雀 亮(本名:田森良昭) 神奈川県在住 会社員 1951年生

●第3回

応募内訳 応募総数1,057点(男:591 女:467 共著:1)  
募集期間 平成4年8月～平成5年6月30日

☆大賞『土曜日の夜～ The Heart of Saturday Night』

みつやま あけみ  
光山 明美 大阪府在住 無職 1959年生

☆大賞『ノスタルジア』

いわや らんすい  
巖谷 藍水(本名:東岩井ユカ) 宮城県在住 第一女高3年 1975年生

☆佳作『燕よ、春をつれてこい』

きたざわ なぎさ  
北沢 渚(本名:北沢友宏) 東京都在住 会社経営 1956年生

**●第4回**

応募内訳 応募総数1,164点(男:688 女:475 共著:1)  
募集期間 平成6年7月13日～平成7年6月30日

## ☆大賞『がんばっていきまっしょい』

しきむら よしこ

敷村 良子

愛媛県在住

アルバイト

1961年生

## ☆佳作『夏の日』

なるさわ めぐみ

鳴沢 恵(本名:遠藤保宏)

岐阜県在住

フリーター

1972年生

## ☆佳作『父のラブレター』

かわの けいこ

河野 敬子

福岡県在住

会社員

1962年生

**●第5回**

応募内訳 応募総数1,037点(男:623 女:398 共著:1 無記入:15)  
募集期間 平成8年7月9日～平成9年6月30日

## ☆大賞『映写機カタカタ』

よします しげお

吉増 茂雄(本名:吉増重雄)

兵庫県在住

会社員

1968年生

## ☆佳作『温故堂の二階から』

たけいし さだふみ

武石 貞文

東京都住

会社員

1959年生

## ☆佳作『ランニング・シャドウ』

かとう しょうこ

加藤 唱子(本名:矢野由美子)米国在住

主婦

1968年生

**●第6回**

応募内訳 応募総数911点(男:562 女:305 共著:1 無記入:42)  
募集期間 平成10年7月14日～平成11年6月30日

## ☆大賞『マジックドラゴン』

ながや じゅん

長屋 潤

東京都住

会社員

1960年生

## ☆佳作『ゆれる甲板』

おかだ きょうこ

岡田 京子

神奈川県住

主婦

1935年生

## ☆佳作『ゆうぐれ』

さくらい

桜井 ひかり(本名:小川美幸)東京都住

松蔭高1年

1983年生

●第7回

応募内訳 応募総数811点(男:526 女:278 無記入:7)  
募集期間 平成12年7月25日～平成13年6月30日

☆大賞『富士川』

おにまる ともひこ

鬼丸 智彦(本名:加藤正彦) 山梨県在住 山梨県庁職員 1947年生

☆大賞『卵の緒』

せお

瀬尾 まいこ(本名:瀬尾麻衣子)京都在住 中学校講師 1974年生

☆佳作

該当作品なし

●第8回

応募内訳 応募総数1,008点(男:639 女:364 無記入:4 共著:1)  
募集期間 平成14年7月23日～平成15年6月30日

☆大賞『三度目の正直』

あさい かん

浅井 柑(本名:非公表) 千葉県在住 県立高校3年 1985年生

☆佳作『二重奏』

いわした けいすけ

岩下 啓亮 埼玉県在住 専業主夫 1962年生

☆佳作『激痛ロード・グラフィティ』

ときた しんや

時田 慎也 東京都在住 フリーライター 1968年生

●第9回

応募内訳 応募総数1,067点(この回から男女別の統計を取っておりません)  
募集期間 平成16年7月27日～平成17年6月30日

☆大賞『ゆくとし くとし』

おおぬま のりこ

大沼 紀子 東京都在住 フリーライター 1975年生

☆佳作『坂の下の蜘蛛』

たかはし あきみつ

高橋 亮光 東京都在住 大学生 1984年生

☆佳作『明日へ帰れ』

あした

無茶雲 大阪府在住 高校生 1989年生

●第10回

応募総数 1,048点  
募集期間 平成18年7月11日～平成19年6月30日

☆大賞『タロウの<sup>かんし</sup>鉗子』

<sup>うまき</sup>甘木 つゆ子(本名:堀口順子) 東京都在住 アルバイト 1978年生

☆佳作『君が咲く場所』

こみこ みこ(本名:非公開) 兵庫県在住 アルバイト 1976年生

☆佳作『ともだちごっこ』

<sup>よしの</sup>吉乃 かのん(本名・職業:非公開) 大阪府在住 1974年生

●第11回

応募総数 1,138点  
募集期間 平成20年7月25日～平成21年6月30日

☆大賞『右手左手、左手右手』

ふじくわ <sup>あや</sup>綾(本名:加藤綾) 大阪府在住 アルバイト 1978年生

☆大賞『なれない』

<sup>むらさき</sup>村崎 えん(本名:村長紗季) 滋賀県在住 大学生 1987年生

☆佳作

※該当作品なし

●第12回

応募総数 1,057点  
募集期間 平成22年7月27日～平成23年6月30日

☆大賞『桃と灰色』

<sup>まえだ しほ</sup>真枝 志保(本名:檜崎志保) 広島県在住 家事手伝い 1978年生

☆佳作『星々』

<sup>あそべ かおり</sup>遊部 香 千葉県在住 会社員 1975年生

☆佳作『チチノチ』

<sup>しらさき ゆう</sup>白崎 由宇(本名・職業:非公開) 千葉県在住 1976年生

●第13回

応募総数 1,060点  
募集期間 平成24年7月24日～平成25年6月30日

☆大賞『キラキラハシル』

<sup>きり</sup>桐 りんご(本名:非公開) 沖縄県在住 主婦 1981年生

☆佳作『日曜日の翌日はいつも』

<sup>あいかわ えいすけ</sup>相川 英輔(本名:岩尾祐介)福岡県在住 大学職員 1977年生

☆佳作『赤いろ黄信号』

<sup>なかむら ももこ</sup>仲村 萌々子(本名:中村萌々子)東京都在住 大学生 1993年生

●第14回

応募総数 911点  
募集期間 平成26年7月25日～平成27年6月30日

☆大賞『名もない花なんてものはない』

<sup>うづき いつか</sup>卯月 イツカ(本名:非公開) 大阪府在住 パートタイマー 1975年生

☆佳作『ひかり駆ける』

<sup>よしだ つとむ</sup>吉田 勉 埼玉県在住 フリーライター 1979年生

■本件に関するお問い合わせ先

松山市 総合政策部 文化・ことば課 坊っちゃん文学賞実行委員会事務局

〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2

電話 089-948-6634